

発災後の大まかな活動(一例)です。被害の状況により活動は様々です。

初動期・発災初期

中期・復旧期

長期・復興期

技術系活動

活動環境の整備

- ・現地調査
- ・地元の連携団体(社協、行政等)との調整
- ・技術系活動の窓口や拠点設置

活動

- ・ニーズ拾い
- ・床下、床上対応
(手順:水抜き▶取りはがし(天井、壁、床)▶泥だし▶清掃▶洗浄▶乾燥▶消毒)
- ・家財出し
- ・思い出の品の救出
- ・連携団体へのアドバイス など

活動

- ・定期訪問
- ・取り残されたニーズの対応
- ・個々人の生活再建の状況により、家の修繕対応(応急処置)
- ・連携団体へのアドバイス

育成

- ・地元の支援団体、ボランティア等への技術の伝承
- ・講習会

活動

- ・定期訪問
- ・取り残されたニーズの対応
- ・連携団体へのアドバイス

育成

- ・地元の支援団体、ボランティア等へ窓口移行
- ・講習会

その他活動

活動

- ・要配慮者支援
- ・避難所支援
- ・民間ボランティアセンターの設置
- ・情報共有会議への参加 など

活動

- ・心のケア(お茶会など)
- ・癒しの活動(整体など)
- ・イベント企画 など

活動

- ・地元の活動応援
- ・協定締結 など